



## 標準時数確保

- 余剰70時間以内に抑制
- 11月～3月の冬タイム(2～4年生)

## ふれあいデーの設定(月一回)

- 給与支給日(16:55に「お帰りソング」、17:00には全員退勤)

## 学級通信の廃止

- 必要に応じて出す場合は簡素化<A4片面。内容は週予定のみ>

## Google Chatの活用

- 教職員緊急連絡網の廃止(会計年度任用職員のみ連絡網は作成)
- 補欠計画等のやりとり

## DXによる負担軽減

- 高学年のキュビナ(AI搭載ドリルによる学習状況の把握)
- Classroomと授業や連絡を連動
- 健康観察DX

## 月曜タイムの設定

- 清掃、モジュールのカット
- 下校時刻の繰上
- 教材研究時間の確保

## 教科担任制推進

- 低学年担任が高学年の授業を受け持つ
- A週B週を設定し、教科の出入りを促進

## 早退勤デーの設定(週一回)

- 水曜日18:00までには全員退勤

## 学年だよりの簡素化

## 月ごとの保健だより廃止

## 長期休業中の日直の廃止

## 動植物当番制へ

## 図工、書写作品の学級掲示の廃止

- e-ポートフォリオからT2メタバース美術館展示へ

## 新しい学びの通知表を目指して

- 教師所見から児童が振り返る自己評価へ

## 戸田第二小の新しい働き方

やらなければならないこと → 行う  
 やったほうがよいこと → 行わない の差別化

勤務時間外在校時間上限:月45時間、年360時間

## 学年道徳ローテーション授業の実施

- 一度の教材研究で複数回の授業

## 職員会議題の精選

## 会議のない日は年休取得を推進

## 自主的な家庭学習への転換

- T2 Self-Learningスタートオリエンテーションの開催

## メンター制導入

- 学年を越えて、ベテラン教員と若手教員が関わり合い、学び合うことができるようにする。

## ノー清掃デーの拡大

- 月・水曜日課への位置づけ

## T2研究推進の日の設定

- 学年会ロングの計画的な設定(学年PBLの検討等)

## 行事の見直し

- 運動会の種目見直し
- 校内持久走記録会の廃止
- チャレンジなわとび大会の廃止

## 印刷物の極力廃止

- ペーパーレス化とともに印刷時間削減化
- 手紙はPDFでH&Sまたはclassroom配信
- 教材もclassroom配信

## 学級経営案の廃止

## 道徳:学級における指導計画の簡素化

## T2学びの日DXの継続

- Clomebookを活用した学びを推進

## ドリルDXの日(月曜日)の継続

- キュビナ(5、6年生)、スマイルネクストドリル、ドリルパーク(1～4年生)の活用
- スタート位置を指定

## 低学年モジュール時数カウント

- 年間指導計画が完成
- カウント時数を増やし、低学年午後カット日を計画的に設定